

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先
内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax322234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

消防団員

市では、消防団員を募集しています。消防団員は、各種訓練で知識や技術を習得し、火災時の消火活動や災害発生時の救助活動、避難誘導、予防活動などを通して、地域住民の生命や財産を守る重要な役割を担っています。

●資格 市内在住で18歳以上の健康な方

●本庁舎生活環境課 内2166 / 各庁舎地域振興課 表

第6回街なか定期座禅会

街なかの歴史ある寺院で、座禅会を開催しています。厳かな雰囲気の中で、座禅・写経を体験してみませんか。

●日時 3月6日(日)/午前7時から

●会場 長寿院(本町北裏)

●定員 20人 ※先着順

●参加料 500円

●申込方法 事前に電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2743

広報白河広告

平成28年度中に発行する「広報白河」(平成28年4月1日号、平成29年3月1日号)に掲載する広告を募集します。詳しくはお問い合わせください。

●掲載料 掲載1回につき▽1枠(縦42mm×横178mm)2万4千円

市男女共同参画推進懇話会委員

皆さんの意見を反映させるため、委員を公募します。

●応募資格 ①市内に在住または通勤している満18歳以上の方 ②男女共同参画推進に関心がある方 ③平日の夜間に開催される会議に出席できる方 ※国・地方公共団体の議員および公務員を除く

●募集人数 若干名

●任期 4月1日(金)～平成30年3月31日(土)

●応募期間 2月5日(金)～29

案内

白河地域の新成人の皆さんへ

1月10日に開催した白河地域の成人式に出席できなかった方の「成人証書」を保管しています。

受け取りを希望する方はご連絡ください。なお、保管期間は3月31日(木)までです。

●本庁舎生涯学習スポーツ課 内2383

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

里親入門講座

里親による子育て支援について学ぶ講座を開催します。

●日時 2月23日(火)/午前10時～11時30分

●会場 郡山市中央公民館(郡山市麓山)

●内容 ▼講義 「知っていますか?里親制度」あなたを待っている子どもたちがいます」▼養育里親の体験談

●定員 30人 ※先着順

●受講料 無料

●申込期限 2月16日(火)まで

●受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※平日のみ

●申し込み・問い合わせ先 県中児童相談所 ☎024-93510611

屋外広告物等に関する条例説明会

良好な景観の形成および屋外広告物の落下など公衆に対する危害を防止するため、4月1日から施行する「白河市屋外広告物等に関する条例」の説明会を行います。

《南湖公園周辺地区》(景観計

ボランティアスキルアップ研修会

ボランティア活動をしている方、または関心のある方を対象に研修会を行います。

●日時 3月6日(日)/午後1時30分～3時30分

●会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)

●内容 ▼講演 「大切な人と心を通わすコミュニケーション

画重点区域に関する説明会

●日時 2月18日(木)/午後6時30分から

●会場 南湖集会所(池下)

《市内全域および白河駅・新白河駅周辺に関する説明会》

●日時 2月19日(金)/午後6時30分から

●会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)

《市内全域に関する説明会》

●日時 2月23日(火)/午後6時30分から

●会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)

※詳しくはお問い合わせください。

●本庁舎まちづくり推進課 内2747

介護職ミニ面接相談会

介護事業所による面接相談会を行います。

●日時 2月19日(金)/午後1時30分～3時30分

●会場 ハローワーク白河(郭内)

※事前の予約が必要です。

●ハローワーク白河 ☎241256

福島県の最低賃金

平成27年10月3日に、県の最低賃金を改正しました。

●時間額 705円

※パートやアルバイトにも適用されます。

※産業別最低賃金など、詳しくはお問い合わせください。

●福島労働局賃金室 ☎024-536-4604

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

案内

りづらん郷土講演会

白河と文学の関わりについて学ぶ講演会を開催します。
●日時 2月27日(土)／午後1時30分から
●会場 りづらん地域交流会 議室(道場小路)
●内容 ▽講演 「白河近代文学さんぽ」 ▽講師 郷土文学研究家 菅野俊之氏
●定員 200人
●入場料 無料 ※予約不要
☎りづらん ☎233250

国民健康保険の手続きを忘れずに

春の異動シーズンを迎えます。就職や転職、市外への転出などで、本市の国民健康保険資格を喪失する場合は、お早めに脱退手続きと保険証の返却をしてください。
なお、資格喪失後に本市の保険証を使用した場合は、後日、本市が負担した医療費を返還していただきます。

住宅用太陽光発電補助金

今年度の「住宅用太陽光発電システム設置費補助金」の申請期限は、3月31日(木)までです。予算が無くなり次第終了となりますので、電力事業者との受給契約成立後は、速やかに申請書を提出してください。

●申し込み・問い合わせ先
本庁舎商工課 内2249

国税専門官採用試験

仙台国税局では、国税専門官採用試験を実施します。
●資格 ①昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方 ②平成7年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または平成29年3月までに卒業する見込みの方など
●受付期間 ▽インターネットによる申し込み 4月1日

LPガスの雪害事故にご注意を

冬季の降雪等によるLPガス設備からのガス漏れ事故が増加しています。雪囲い等の雪害対策は、LPガス販売事業所に直接ご確認ください。また、除雪等による損傷にもご注意ください。

●申し込み・問い合わせ先
仙台国税局 ☎022-263-1111

まちかど伝言板

●日時 2月14日(日)／午後4時～4時45分
《声楽家 荒川茉莉》

●会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
●入場料 無料
☎福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-1496-7610

ダブルタッチinしらかわ ゲストパフォーマンスショー

●日時 2月14日(日)／午後3時～3時45分
●会場 東風の台体育館(東釜子)
●出演者 レグスタイル
●入場料 500円
☎県ダブルタッチ協会 中島 ☎080-5554-2014

立教志塾講演会

●日時 2月25日(木)／午後6時30分～8時
●会場 りづらん地域交流会 議室(道場小路)
●内容 ▽講演 「詩の中の白河」 ▽講師 元白河女子高教諭 室井大和氏
●入場料 500円(塾生無料)
☎(公財) 立教志塾 ☎21427



市長の手裡え帖
白河市長 鈴木 和夫

『公園のレストラン』

学生の頃、アルバイト先から帝国劇場の券を頂いた。当時、三越や帝劇は高嶺の花。嬉しい半面、戸惑いもあった。演目は宮本武蔵。主役は美男の代表、長谷川一男。その流し目は色っぽく、女性の心を捉えたNHKの大河ドラマ「赤穂浪士」で、大石内蔵助を演じ大ヒットした。いつもは謹厳な祖父母が、画面に顔を近づけうっとり見とれていたので思い出す。

帝劇へジーパン、というわけにもいかない。一張羅のジャケットとストラップスに、下宿の先輩から借りたネクタイを締め、体裁は整った。だが帝劇通の人には、場にそぐわない野暮な若者に見えたことだろう。さて昼食、いつもの安い定食では格好がつかない。日比谷公園の中心に、明治から続く老舗の洋食レストラン「松本楼」がある。今日は奮発してここで食べよう。心を決めまずは懐勘定。大丈夫。慣れていくというふうには振舞わねば…。緊張しながらカレーを食べた。今思うとどこか滑稽で、くすっと笑ってしまう。

日比谷公園は、欧米に匹敵する首都にふさわしいものにと、国の威信をかけた造られた。皇居や銀座、官庁街にほど近く、憩いや集いの場として親しまれてきた。そのシンボルが出窓のある木造3階の洋風建築だった。園内を散策した後、松本楼でカレーとコーヒーを楽しむのが憧れだった。

創業者は小坂梅吉。現社長は孫にあたる。松本楼の110年は日比谷公園の歴史であり、受難の年月でもあった。開店間もない1905年1月、日露戦争の祝勝会が行われた。一転して9月。大きい犠牲に比して、少なすぎる戦果に反発した民衆は、あたりに火を放った。最初の難は関東大震災。もともと海や湿地であった一帯は、強い揺れに耐えきれず倒壊した。陸軍反乱部隊が首相官邸を襲撃、警視庁などを占拠した2・26事件。鎮圧隊は公園に大砲を据え、松本楼の頭越しに砲撃態勢をとる。まさに一触即発だった。

おごそかに山本五十六元帥の国葬が営まれた。戦況が悪化する中、海軍将校の宿舍として接収された。終戦の年の1月、日比谷・銀座が低空からの絨緞爆撃を受けた。辛うじて難を逃れたのは奇跡だった。いよいよ終戦。再開しようとする矢先、今度は米国に接収される。外から戻るときにはパスポートがいったという。自宅なのに「外国」の扱い。占領下の悲しい光景だったと社長は語る。

営業が始まったのは1951年11月。なじみ客の喜びはひとしおだった。その中には銀幕のスターもいれば、役人や政治家もいた。福田赳夫元首相も、大蔵省の官僚時代からのなじみで、結婚式もここであげた。経済の成長とともに客足は伸びた。だが思いもかけない悲運に遭う。過激派学生による放火で、建物と貴重な写真や資料が消失した。呆然自失。背中を押したのは「思い出のつまったレストラン」の再建を願う激励の声。1973年9月、様々な困難を乗り越えて甦った。

秘話がある。社長夫人の母方の父は梅屋庄吉という。香港で写真館を営み、映画興業で財をなした。写真を撮りにきた孫文と出会う。西列強に蚕食される母国を憂う革命家と意気投合し、夜を徹し語り合う。君は兵を挙げよ、我は財を挙げ支援助す。と盟約する。梅屋はこれを生涯守り、孫文に惜しみなく資金を投じた。梅屋は店の常連で、小坂梅吉とも親しかった。松本楼は日本亡命中の孫文を支援する会合の場となった。孫文の支援者といえば、頭山満、宮崎滔天らが知られるが、中心となったのは梅屋だった。梅屋は表に出るのを極力避け、娘にこう遺言した。私が中国革命に力を貸したのは孫文との約束。支援を示す日記や手紙などは一切口外するな。義母は堅く守り、嫁ぎ先で資料を大切に保管していた。松本楼に嫁いだ娘にも話さなかった。

8年前、中国の胡錦濤主席が来日。主席から福田康夫首相に松本楼で会食したいとの申し出があった。首相は大賛成。社長と、小坂・梅屋双方の血をひく娘さん(4代目)の晴れ舞台となった。孫文と梅屋の関わりを説明。胡は聞き入り、孫文筆「同仁」の扁額の前では無言でたたずんだという。両首脳の会食と歴史秘話は、中国でも大きく報じられた。松本楼は、日中友好の架け橋になった。去年の夏の盛り、松本楼に涼を求めた。蝉しぐれと木々を渡る風は心地良かった。日比谷の歴史を見つめ、人々の夢を紡いできたレストランの、アイスコーヒーは格別おいしかった。今度はビールを添えて懐かしいカレーを食べてみよう。